

平成18年度「総合人間科学－食と健康－」講義概要

総合人間科学は、鹿児島県における大学等間の授業交流（単位互換）制度「KRICE キャンパス鹿児島」の活動の一環で、平成17年度から開講された科目である。科目は、各大学等が通常開講している「通常科目」と参加大学等が協力して新たに開講する「コーディネート科目」の2種類に大別されるが、総合人間科学は後者に属する。国際人間学部と看護栄養学部が交互に担当し開講する科目で、毎回、学部の特徴を反映したテーマが設定されている。開講時期は後期とし、土曜日の9:00～12:00に7回実施した。場所は鹿児島大学共通教育棟2号館を借用し、単位数は2単位である。

平成18年度は看護栄養学部として初めて開講したので、講義の概要をここに紹介する。今回のテーマは、日頃の食生活を振り返り、より健康的に過ごすためにどうすればよいか考えてもらう機会としたいという意図から「食と健康」とした。担当者等については表に示すとおりである。

	月 日	担 当 者	授 業 内 容	受講者数
第1回	10月7日	大久保 美智子	「栄養素の働き」	80名
第2回	10月14日	中 野 隆 之	「食品成分と機能について」	79名
第3回	10月21日	武 敏 子	「生活習慣病とその予防」	79名
第4回	11月25日	山 本 英 次	「生活を見直そう－成人の場合－」	71名
第5回	12月2日	平 田 直 美	「生活を見直そう－アルコールと健康－」	76名
第6回	12月9日	竹 下 直 子	「生活を見直そう－子どもの健康－」	63名
第7回	12月16日	徳 永 龍 子	「ライフスタイルから見た健康度」	81名

この総合人間科学「食と健康」には、3大学等と一般の方から合計117名の履修登録があった。諸事情により、最終的には83名が単位を修得している。

（教務委員：小湊博美）